

「人権を考える大津市民のつどい」で鑑賞します。

令和4年度の「つどい」で上映した作品です。コロナ禍のために、参加者人数を制限しましたが、非常に感銘を受けたと言う声を受けて、再上映を決めました。多数の方々に鑑賞して頂きたいと思っております。是非とも参加ください。

不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶ、
ふつうの公立小学校の実話の映画

『みんなの学校』

映画のイントロダクション

◎全ての子供に居場所のある学校を作りたい。

大空小学校のめざすのは、「不登校ゼロ」。特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。

◎学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わる。

この取り組みは、支援が必要な児童のためのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。

第57回「人権を考える大津市民のつどい 皇子山第一ブロック夏の集会」案内

日時：令和7年 7月19日（土）午前10時～

場所：滋賀市民センター 3階 大会議室

内容：「みんなの学校」を鑑賞し、平等な社会、助け合いの大切さから人権とは考えて、互いの違いが理解し合える優しいまちをめざします。

主催：人権を考える大津市民のつどい皇子山第一ブロック
共催：滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会